

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス		開設学科		食品開発科学科		
科目名称	技術者倫理						授業形態		講義	
科目コード	710006	単位数	2単位	配当学年	3	実務経験教員		○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	岡崎 善三、長田 隆								ICT活 用	
授業概要	本授業の目的は、技術者に求められる役割、社会的責任・法的責任・科学技術的視野・倫理観の視点からとらえた学びを通して、技術者として自覚や責任感を養う能力を身につけることを目指します。 技術者倫理では法令や科学技術発展の経緯についての理解が必要です。更に技術者倫理が企業・自治体・団体等のコミュニティの中で、健全な活動を行うことの重要性について理解するとともに、自らが将来所属するコミュニティにおいて倫理的行動が出来るようになること、及び昨今発生した技術者倫理に反する事例について、情報収集並びに善悪の判断を身につけられることを目指します。									
関連する科目	履修前に受講することが望ましい科目：「食品衛生法及び関係法令」									
授業の進め方 と方法	生物学領域の身近な生命倫理領域から学習を進め、なるべく多くの倫理事例について、考える授業中心に行って行きます。									
授業計画 【第1回】	組織と個人									
授業計画 【第2回】	技術者倫理とは									
授業計画 【第3回】	技術者の責任と道徳									
授業計画 【第4回】	技術者の資格									
授業計画 【第5回】	技術者の責任と道徳									
授業計画 【第6回】	事例検討 事故事例①									
授業計画 【第7回】	事例検討 企業の社会的責任（トラブル対応）									
授業計画 【第8回】	事例検討 事故事例をもとに要因解析、再発防止策の策定①									
授業計画 【第9回】	事例検討 事故事例をもとに要因解析、再発防止策の策定②									
授業計画 【第10回】	事例検討 事故事例をもとに要因解析、再発防止策の策定③									

授業計画 【第11回】	事例検討 事故事例をもとに要因解析、再発防止策の策定④
授業計画 【第12回】	事例検討 事故事例をもとに要因解析、再発防止策の策定⑤
授業計画 【第13回】	事例検討 事故事例をもとに要因解析、再発防止策の策定⑥
授業計画 【第14回】	事例検討 事故事例をもとに要因解析、再発防止策の策定⑦
授業計画 【第15回】	事例検討 事故事例をもとに要因解析、再発防止策の策定⑧
授業の到達目標	技術者としての自覚や責任感を養う能力を身につけること。 技術者としてコミュニティの中で、健全な活動を行うことの重要性について理解し、倫理的行動が出来るようになること。 提示した資料をよく読み、自分なりの意見・考察を持って授業に臨むこと。また、時事問題について、情報の収集を行って来てください。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)
授業時間外学習【予習】	提示した資料をよく読み、自分なりの意見・考察を持って授業に臨むこと。また、時事問題について、情報の収集を行って来てください。
授業時間外学習【復習】	提示した資料をよく読み、自分なりの意見・考察を持って授業に臨むこと。また、時事問題について、情報の収集を行って来てください。
課題に対する フィードバック	試験後に解答を提示し、解説します。
評価方法・基準	定期試験80点、課題または小テストを2回（合計20点）
テキスト	パワーポイントを使用して授業を行う。資料は講義前に配布します。
参考書	授業の中で適宜紹介します。 インターネット記事や新聞記事を通じて昨今発生している不祥事について把握しておいて下さい。
備考	